

岡山県支部

福祉ビジネスコンサルティングの将来像に関する調査・研究

本報告書は、社団法人中小企業診断協会岡山県支部福祉ビジネス研究会が実施している障害者福祉施設の工賃アップの取り組みについて報告するものである。

中小企業診断士として、障害者福祉施設の工賃アップを図るにあたり、必要と思われる知識や事例をコンパクトにまとめている。今後の活動の参考になれば幸いである。

第1章：障害者を取り巻く環境分析

まず、障害者とは（定義）、特徴、障害者数、障害者の生活課題という、工賃アップへの支援を行ううえで必要不可欠な知識について調査している。

第2章：障害者自立支援法の研究

障害者自立支援法についての研究を行った。本法律のうち工賃アップに関わりが深い訓練等給付・就労支援についての研究をまとめている。

第3章：工賃アップの取り組みの現状

障害者福祉施設の定量分析として、全国の平均工賃および岡山県における平均工賃を調査した。また、定性分析として、本研究会が実施している経営相談事業において抽出した課題をまとめている。

第4章：工賃アップに関するアンケート調査分析

障害者福祉施設の声を広く得るために、アンケート調査を実施した。総論的なアンケート内容とするのではなく、販路面の課題を中心に抽出できるものとした。岡山県の94施設に送付し、28施設から回答を得た。

また、アンケートにより抽出した課題について、経営相談を実施している施設にヒアリングを実施した。このことで、より深い声を抽出している。

第5章：工賃アップのためのコンサルティング事例報告

本研究会が実施している経営相談について、テーマおよび指導・回答内容の概要をまとめている。今回取り上げたのは、11施設の経営相談の概要についてである。施設の規模もさまざまであり、また、テーマも多様である。障害者福祉施設へのコンサルティングの必要性を十分認識していただけると思われる。

第6章：販売先ヒアリング分析

障害者福祉施設の授産品（商品）を取り扱う販売先に、現状と課題についてヒアリングを行った。

また、ヒアリング結果をもとに、今後の障害者福祉施設の販売方法の方向性について分析している。

第7章：まとめ ー工賃アップへの道筋ー

これまで（第1章から第6章）をもとに、工賃アップの支援のための「行政に対する提案」を行った。内容は、「施設職員の経営セミナーへの行政による参加促進」「行政による工賃アップモデル事業対象施設の拡大」「行政による授産施設への発注企業に対する金銭面での補助・支援制度の導入」「行政による授産施設商品の販売先開拓支援」「行政による施設間のネットワーク構築支援」である。

添付資料

アンケートに使用した「工賃アップに関するアンケート」を添付資料として掲載している。